

いよいよ雪のシーズン到来です。今冬は昨年のように豪雪にならないことを願いますね。通いの迎えが来るまでは、寒いですので暖房の効いた場所でお待ちください。

また訪問に入ると、電気毛布はついていても部屋の暖房がついておらず、寒い場合があります。体を温めるには部屋全体を暖めるようにしましょう。

年末年始、慌ただしくなりますが、体調を崩さないよう、インフルエンザなどの感染症にかかるないように、うがい手洗いの励行に努めましょう。

いきいき

NO.29 平成 30 年 12 月 だより

あわら複合ケアサービス

TEL 0776-77-2282

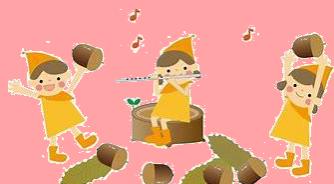
あわら市二面2丁目302番地

11/21,22,23と「なるざ元気祭」が開催されました。作品展示やカラオケ大会、

合唱発表など、利用者様も職員も一緒に楽しみました。

4事業所合同のお祭りのため、観客はたくさん！！

ちょっと緊張もしましたね(^ ^)



～第5回運営推進会議の報告～

開催日時 10/17(水)13:30～

参加者	主な議題
あわら市地域包括支援センター職員 1名 坂井地区広域連合職員 1名 二面区長 二面区民代表 2名 事業者 5名	<ul style="list-style-type: none">事業所からの報告(登録者数、主な活動状況、ひやりはっと報告、苦情報告等)委員からの意見・助言等なるざ元気祭の見学
主な意見・助言等	返答・対応
▶(ひやりはっと報告に関して) 対策を考えるときに、本人の生活をあまり変更しないように環境を整えてほしい。	▶本人やご家族とも話をし、本人の生活の質を保てるように関わっていきます。

この他にも助言等をいただいております。貴重なご意見ありがとうございます。

次回の運営推進会議は平成31年2月20日(水)13:30～14:30、あわら複合ケアサービスの外部評価および見学を行います。

車椅子移動の注意点・コツ ~その1~

介護士より

車椅子での移動には、介護者側の気遣いが大切です。移動中の通路は、平らな場所だけではありません。段差があったり、斜面があったりします。そのためには車椅子の性能を理解し、安全・安心な移動を心掛けなければなりません。また、被介護者の体調の観察も必要です。車椅子移動時の介護者は、被介護者の状態や周りの環境に十分な配慮が必要となります。

車椅子移動の注意点

1. 停まる時や、車椅子から離れる場合は、必ずストッパーをかける習慣をつけましょう。
※ストッパーをかける時でも、片手はハンドルから離さないようにします。
2. 狹い場所などを通過する場合は、被介護者の手足が障害物とぶつからないように注意しましょう。
※狭い所を通過する場合は、周りに「通ります」と声掛けします。
3. 車椅子に乗っている人は、押している人よりスピードを感じるので、常に確認しながら進みましょう。
4. 車椅子での方向転換は、バランスを崩しやすいので、ゆっくりと行いましょう。
※停止の状態か低速時に行います。
5. 車椅子から手を離さないようにしましょう。



車椅子移動のコツ

1. ティッピングレバー（段差越えをするときなどに、足で踏んで前輪キャスターを持ち上げるもの）の使い方、力の加減をしっかり把握しましょう。
2. 下りでの移動は後ろ向きで行い、介護者の体で停止できる体勢にしておきましょう。
3. 足の開き方を工夫し、力の入れ加減を覚えましょう。

平地での車椅子での走行



見た目が平らだと思っても、車椅子に乗っている人は多少の振動を感じます。被介護者の姿勢が傾いていないかを常に確認し、傾いている場合は安全な場所に停止し、姿勢を直しましょう。

次回に続く...『介護のチカラ』ホームページより

フロアで作業をしています。

全体のバランスを考えながら
色を塗ったり、貼ったり、
細かい動作が必要です。



理念
目標

私たちといつもあなたのそばにいます

- ① 自宅での介護を希望されるご家族様を応援します
- ② 日常生活でできる活動を通して筋力低下を防ぎ、脳の活性化を図ります
- ③ 地域に密着したサービスを提供します

★あわら複合ケアサービスの精神★

